



TK PASTE CN-7120 取扱説明書

- **安全のため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。**
- **お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。**

[特長]

1液タイプで作業性も良好な常温乾燥型銀ペースト。
 金属への密着性に優れ、信頼性試験後も密着力を維持します。

[特性値と使用条件]

項目	特性値	備考
比抵抗	$5 \times 10^{-4} \Omega \cdot \text{cm}$	線幅1mm×塗布厚み100umで塗布。25℃×4時間乾燥後
保存条件	-10℃以下	
粘度	27Pa·s	E型粘度計@25℃ 5rpm
推奨乾燥条件	25℃×60分	塗布厚み100umの場合。40℃×10分または60℃×5分でも可

[安全上の注意]

- 本品は引火性の有機溶剤を含有します。取り扱い場所は火気厳禁とし、作業場の換気は十分に行ってください。
- 水分の混入を防ぐため、本品は必ず室温(15～25℃)で30分間密栓放置し常温に戻してください。
 常温に戻す際は強制加熱(温水や熱水、オープン、ホットプレートなど)を用いないでください。
 容器が破裂するおそれがあります。
- 本品の有害性、応急処置等の詳細な注意事項につきましては、安全データシート(SDS)に記載しております。
 ご使用前に必ずご確認ください。

[取扱い上の注意]

- 本品は-10℃以下で保存してください。
- 本品を塗布する前に、アルコールやアセトンなどの洗浄溶剤を用いて接着面を清浄にしてください。
 接着面が清浄でない場合、特性が損なわれるおそれがあります。
- 本品は乾燥することにより導通が得られます。乾燥が不十分な場合、導電性が得られないおそれがあります。
 導電性が安定するまでの乾燥時間は、乾燥温度や塗布量などにより異なりますので、
 II .取扱いに記載のグラフを参照の上、乾燥条件を設定ください。

✓CN-7120専用溶剤のご紹介



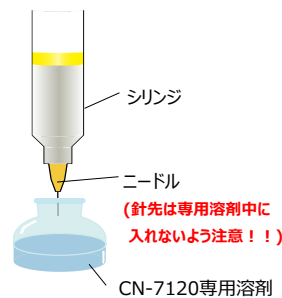
ニードルの先端でペーストが乾燥し、上手く吐出できない！

ニードル先端で固まったペーストは【CN-7120専用溶剤】で拭き取ってください。
 また、ニードル先端を【CN-7120専用溶剤】の雰囲気(右図)に晒しておく(右図)、



ペーストが作業台や治具に付着してしまった！IPAではなかなか落ちない。。

作業台や治具に付着したペーストの清掃にも【CN-7120専用溶剤】が
 ご活用いただけます。





【使用方法】

I. 保存

- 本品は-10℃以下で保存してください。
-10℃より高い温度で保存されると成分が分離・沈降し、十分な特性を得られないおそれがあります。
- 複数保存される場合は、古いロット(チューブの折り返し部分に刻印している数字の小さいもの)からご使用ください。

✓ 輸送上の保管温度についての注意事項

- 本品を輸送する場合は、常温で輸送が可能です。ただし常温での取り扱い時間は最長96時間としてください。
また、輸送時の温度は40℃を超えない範囲としてください。

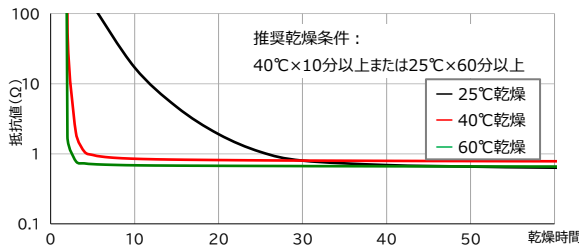


II. 取り扱い

- 本品を取り扱う際はSDSをよく読み、以下の手順に従ってください。
誤った使い方をすると、本品の性能が十分に得られないおそれがあります。

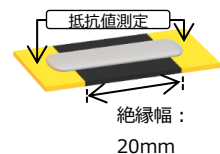
取扱手順	注意事項
① [解冻] 本品を冷凍庫から取出し、密栓したまま室温で30分以上放置して常温に戻してください。 開封前に容器に付着した水滴をふき取ってください。	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 解凍する際には、強制加熱(熱水、温水、ホットプレート、オーブン、ドライヤーなど)をしないでください。容器が破裂するおそれがあります。 ✓ 容器に付着した結露は必ずふき取ってください。接着剤に水分が混入すると、本品が使用できなくなります。
② [前処理] 接着剤を塗布する部分をアルコールやアセトンで洗浄し清浄にしてください。	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 接着剤を塗布する部分にフラックスや油分などがあると十分な性能が得られないことがあります。 ✓ 洗浄後は十分に乾燥させてください。洗浄剤が残留していると十分に接着できないことがあります。
③ [塗布] ディスペンサーなどを用いて塗布してください。ニードル内径は0.3mm以上のものを推奨します。	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ニードルの内径が小さいと接着剤が詰まるおそれがあります。
④ [加熱硬化] 本品は乾燥することにより導電性が得られます。 推奨乾燥条件は25℃×60分です。 (40℃×10分または60℃×5分でも可) 導電性が安定するまでの時間は乾燥温度や塗布量などによって異なります。下記グラフを参照し、ご使用の条件に合わせて乾燥条件を設定してください。	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 加熱する際は、一定の温度が維持できる設備(送風恒温オープンなど)をご使用ください。ドライヤーや ホットプレートでは均一な加熱ができず、十分に性能を得られないことがあります。 ✓ 常温に戻してからの本品のポットライフは25℃で24時間です。ポットライフを過ぎたものは使用せずに廃棄してください。 高温下で使用するなど周囲の環境によってはポットライフ内であっても特性が低下することがあります。実際のご使用状況に併せて管理してください。
注! 本品は、溶剤が乾燥するように表面を開放して塗布してください。 大きな面積で挟み込むと内部の溶剤が乾燥せず、十分な性能が得られません(右図)。	<p>[適切な塗布] ペーストの表面が開放されている</p> <p>[誤った塗布] ペーストが挟みこまれ乾燥できない</p>

各温度(25, 40, 60℃)での抵抗値と乾燥時間の関係



[測定方法]

銅張基板の中央部を絶縁し、CN-7120を塗布した。
(塗布条件：厚み100μm、幅10mm)
時間ごとに両端で抵抗値を測定した。



III. 廃棄

- 本品は他のものとの混入を避けてください。使用済みの容器内に本品が残っている場合や本品をふき取ったウエスなども他のものとの混入を避け、分別して廃棄してください。
- 本品を廃棄する場合は、専門業者に委託してください。